

立檜 ~習慣は力なり~

旭川永嶺高校
進路指導部通信
令和5年6月26日
1,2年次版第4号
(文責 横野)

7月にはこれがある！ 「進研総合学力テスト」

全員が受ける模試です！内容は、下記のとおりで、今までに学んだことをしっかりと理解できているかをみることができます。範囲は広く、「ここだけやればよい」というものではありません。日頃の勉強にしっかりと取り組み、確実に理解していることが対策になります。

《1年次》

国語は、現代文、古典の内容ですが、読解力、記述力が問われます。ふだんから授業の内容をしっかりと身につけておくことが求められます。

数学は、基本的な問題から応用力が求められるレベルまで幅広く出題されます。今やっている内容を確実に理解しておくことが大切です。

英語は、基本問題から応用問題まで出題され、これまで学んだことが定着しているかを確認します。リスニングもあります。

《2年次》

各教科から過去問の傾向に合わせた**対策プリント**などが出ているので、しっかりと取り組み、早めに自分の弱点を見つけて、分からないことを一つずつ克服する努力をしてみよう。

先輩からのありがたいアドバイス

その1 「模試は解きなおしをしてこそ意味がある！」

模試を受けた後に、「あの問題、どうしてできなかったのか。」と思えるようになることが大事。

そして、気になったことを、すぐに解決しておく習慣をつけておこう。模試を受けて「できていることの確認」はもちろんのこと、「できていないことを見つけて、ひとつひとつできるようにしていく」ことをおろそかにしてはならないということです。

その2 「問題は**1**から順に解かなくてもよい。何度も模試に挑戦する中で、自分が取り組みやすいペースと解答順を決めていく。」

人それぞれ得意不得意があり、確実に解ける問題もあれば、じっくり取り組む必要がある問題もある。時間配分をしながら、どのような順で問題に取り組むのがよいのか、を自分の感覚でさぐりながら、ペースをつくっていくとよいでしょう。

その3 「スキマ時間を活用せよ！」

希望通りの進路を決めた先輩たちの言葉の中には、「スキマ時間」というキーワードがよく出てきます。朝、昼休み、放課後の自習室を上手にを使って、短時間集中で学習に取り組んで力をつけた先輩達は、部活動などの活動も充実させたりしています。どのスキマ時間が使えるのか、自分の生活時間をふり返ってみてはどうでしょう。

そして、皆さんもいつかは、ありがたい言葉を後輩に残せる先輩になりましょう！

「働く」って何のため？

1年生の授業の中で、グループワークでこのテーマについて考えてみました。半数以上のグループが「お金のため。収入を得て家族とともに幸せになりたい」とか「充実した人生にするには、まず必要」などと、とても現実的。一方で、「誰かのため、を思って働くと、やりがいにもつながる」とか「人との出会いは大切で、たくさんの経験をすることで成長することができる」と、まとめたグループも。

10年後、20年後。みんなはきっとどこかで何かをして働いている。それが、自分の持ち味や個性を活かしたものなのか、ちょっと背伸びして挑戦しているものなのか、夢を叶えるための道のりの途中にあるものなのか、は、今はまだわかりません。でも、高校生活の中で、頑張っていること、目指そうと決めていることの延長上に、きっとそれはあるはず。

ちなみに、3年生となり志望理由書を書く頃になると、「自分のこんなところを活かし、こんなふうに参加できる人物になりたい」などと、いつのまにか、しっかりと自分を見つめ、将来を見すえた（高校での成長が感じられる）人になっていたりします。その成長っぷりは、実は進路の各行事の感想文などにみることができます。

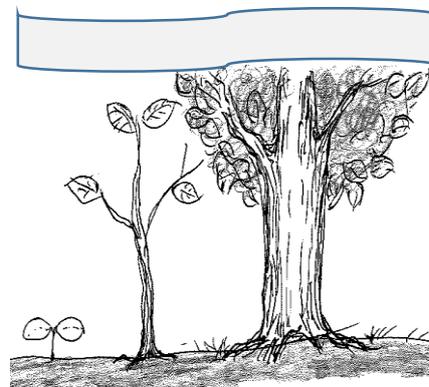
7月には、1年生の職業セミナー、2年生の大学出前講座があります。みんなの視野がさらに広がり、興味関心の対象も増え、自ら色々な頃を調べたり考えたりするきっかけになることを期待しています。

そして、みんなの1年後、2年後は、如何に……。



7月の進路関係の行事予定

- 7/12 (火) 進路講演会 (2年次)
- 7/15 (土) 進研総合学力模試 (全学年)
- 7/18 (火) 職業セミナー (1年次)
- 7/20 (木) 大学出前講座 (2年次)
- 7/25 (火) ~ 28 (金) 夏期講習 (1、2年次)



進路の手引きを活用しよう！

毎年発行されているこの冊子。自分の進路について考える際に、大いに役立つ内容となっています。様々な受験方法や、大学ごとの目標とする偏差値データなど、みなさんが知りたい、と思うデータをまとめて掲載しています。

なお、手引きに記載されている**受験報告書閲覧クラスコードに変更**があります。変更後のコードは、**教室に掲示**されているので、確認してください。